

AE 減水剤

ヴァインソル 80NC

ヴァインソル 80NC は、硬化促進作用・分散作用と空気連行作用に優れており、単位水量の減少と空気連行により、初期凍害防止に効果があるほかコンクリートの中酸化や凍結融解に対する抵抗性、水密性など鉄筋コンクリートの耐久性を改善します。

「ヴァインソル 80NC」は JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」の AE 減水剤促進形(I 種)に適合します。

特長

1. 寒中コンクリートの打設および型枠の早期脱型など低温時の硬化促進に性能を発揮します。
2. 単位水量を低減(減水率 約 12%)することができます。
3. ブリーディングを低減し、水密性や耐久性が向上します。
4. 塩化物を含まない、無塩化タイプのコンクリート用化学混和剤です。

主成分、物性および使用方法

製品名	区分	主成分	密度の範囲 (g/cm ³ 、20°C)	使用量※1 (C×%)	塩化物イオン (Cl ⁻)量※2 (%)	全アルカリ量※2 (%)
ヴァインソル 80NC	促進形 I 種	ヒドロキシ系複合体と リゲニンスルホン酸 誘導体及びロダン化合物	1.08~1.12	1.0 {0.8~1.2}	0.02 【0.00kg/m ³ 】	0.4 【0.01kg/m ³ 】

※1 { }内は使用量の範囲です。

※2 塩化物イオン量および全アルカリ量は分析値例であり、【 】は C=300kg/m³、使用量 C×1.0%の場合に 1m³に導入される量です。

・空気量の調整は、弊社の空気量調整剤を別途使用して、所要の空気量を得るようにして下さい。

・ヴァインソル 80NC は、単位水量の一部となりますので、使用量に応じて練混ぜ水を補正して下さい。

コンクリート試験結果の例

コンクリートの種類	水セメント比 (%)	細骨材率 (%)	単位量 (kg/m ³)		スランプ (cm)	空気量 (%)	凝結時間(h:m)				圧縮強度(N/mm ²)					
			水	セメント			環境温度 5°C		環境温度 20°C		養生温度 5°C			養生温度 20°C		
							始発	終結	始発	終結	3日	7日	28日	3日	7日	28日
プレーン	62.5	48.0	200	320	18.0	1.4	15:00	21:15	6:10	8:15	5.16	16.1	29.5	14.3	23.2	34.2
ヴァインソル 80NC (C×1.0%)	54.7	46.0	175	320	18.0	4.0	13:40 (-1:20)	18:25 (-2:50)	6:00 (-0:10)	7:55 (-0:20)	8.76 (170)	24.3 (151)	35.9 (122)	22.0 (154)	30.2 (130)	39.8 (116)

※()内はプレーンとの比

JIS A 6204 形式評価試験結果例

試験項目	ヴァインソル 80NC	
	AE減水剤促進形 規定値	試験値
減水率 (%)	8 以上	12
ブリーディング量の比(%)	70 以下	48
凝結時間の差 (min)	始発	+30 以下
	終結	0 以下
圧縮強度比 (%)	材齢 7 日	115 以上
	材齢 28 日	110 以上
長さ変化比 (%)	120 以下	105
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	91

注) ヴァインソル 80NC の使用量 C×1.0%

使用上および取扱い上の注意

- ヴァインソル 80NC あるいは、これを用いたコンクリート中の塩化物量は、現場での塩化物量測定器などではロダン化合物に妨害され、原料として塩化物を使用していないにもかかわらず、あたかも塩化物が含有されているような測定結果が得られますので注意して下さい。(特にイオン電極法を原理としている塩化物量測定器については妨害の程度がおおくなる傾向があります)。したがって、正確な測定を行う場合にはイオンクロマトグラフ法によって測定して下さい。
- 市販防凍剤や防錆剤との混合また強酸性物質との混合および併用は避けて下さい。
- コンクリートの性状は、使用材料、配(調)合、温度などの条件により変わる場合がありますので、あらかじめ試し練りによって性状を確認して下さい。
- 使用量の範囲を超えて添加した場合には、凝結が遅れることがあります。
- 異物や雨水、他の混和剤などが混入しないように、保管・使用して下さい。
- 凍結した場合(凍結温度 約-7℃)には、ゆっくりと暖めながら静かにかくはんし、融解して下さい。
- 皮膚についた場合は、水と石鹼でよく洗い落として下さい。
- 眼に入った場合は、直ちに清浄な水で十分に洗浄した後、眼科医の手当てを受けて下さい。
- 万一誤飲した場合には、水で口腔内を洗い、速やかに医師の診断を受けて下さい。
詳細は、安全データシート(SDS)の内容を参照して下さい。

荷姿

ドラム(220kg), バルク

- ここに記載された事項は、細心の注意を払って行なった弊社の実験データに基づくものですが、実際の現場における結果をすべて確実に保証するものではありません。従って、需要家各位にて十分ご検討のうえ、ご使用下さいますようお願い致します。



本 社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2丁目25番5号	☎03(3552)1341
東 京 営 業 部	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2丁目25番5号	☎03(3552)1261
大 阪 支 店	〒530-0041	大阪市北区天神橋3丁目3番3号	☎06(6353)6051
福 岡 支 店	〒812-0008	福岡市博多区東光2丁目6番6号	☎092(483)8567
札 幌 支 店	〒006-0001	札幌市手稲区西宮の沢1条2丁目3番45号	☎011(662)5552
広 島 営 業 所	〒733-0005	広島市西区三滝町14番4号	☎082(237)3083
仙 台 営 業 所	〒980-0004	仙台市青葉区宮町3丁目9番27号	☎022(224)0321
北 陸 営 業 所	〒910-0001	福井市大願寺2丁目9番1号 福井開発ビル403	☎0776(28)2566
平 塚 事 務 所	〒254-0016	平塚市東八幡3丁目6番22号	☎0463(23)5536
静 岡 出 張 所	〒422-8032	静岡市駿河区有東2丁目5番21号 テレピア静岡101	☎054(202)5111
高 松 出 張 所	〒760-0075	高松市楠上町1丁目5番15号 リビエール楠上103	☎087(863)7565